

# 先進地に学ぶまちづくり

## 甲賀市中心市街地活性化基本計画策定状況

### 犬山市のまちの拠点施設を見る

甲賀市中心市街地活性化基本計画策定委員会の第二回視察研修では、「城下町のまちづくり」に学ぶ、行政と市民活動のあり方」をテーマとして、1月27日に、愛知県犬山市を視察しました。犬山城の城下町として栄えた犬山市は、中心市街地活性化に取り組まれており、平成15年に犬山まちづくり株式会社（TMO）が設立されています。市民と行政が二人三脚で活性化に取り組んできた経緯に学ぶところが多い研修でした。午前中は市民のまちづくり活動の拠点で曳山も展示されている「とんでん館」を見学。市の担当職員から経緯などの詳しい説明を受け、熱心な質疑が交わられました。その後、TMOの事務所にもなっている「式番屋」、民家を活用した市民活動拠点「しみんてい」を見学しました。午後は、市が運営する「犬山市文化資料館」と「からくり展示館」、

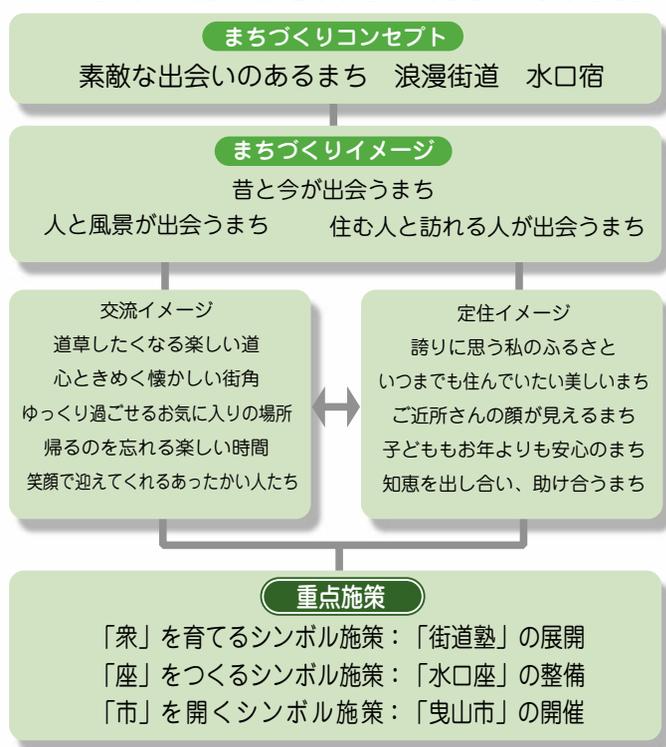
コミュニティ施設「余遊亭」や重要文化財でありながらフランス料理店として見事に活かされている商人屋敷「旧奥村邸」などを見学しました。参加した委員のアンケートによると「その地域に生活する市民のまちづくりにかける強い思いが伝わってきた。」

「行政、住民、企業の一体化が最重要である。」  
「我々も中部コミュニティセンターに設備を施し、山車を入れてまちづくり施設の拠点にしていきたい。」  
などといった感想や意見が出されました。

### 第二回策定委員会最終回では、具体的な事業を協議・決定

第二回策定委員会では、事務局から「甲賀市中心市街地活性化基本計画」の全体案が提出され、活発な議論がなされた後、最終案としてまとめました。2月号でお知らせした通り、事業の重点化を進めるため、計画の当初は水口宿の旧東海道とその周辺において施策を展開します。そのまちづくりのコンセプトを「素敵な出会いのあるまち 浪漫街道 水口宿」とし、上図のようなイメージをめざして事業を進めます。

重点整備エリア（旧東海道とその周辺）のまちづくりの考え方



# 計画区域における重点施策の展開の考え方

○ ○ ○ ○ ○ 重点的ネットワーク軸  
● …… シンボルとなる拠点



先進地に学ばまちづくり



式番屋

また、主な事業としては、中部コミュニティセンターと周辺において現状の機能に加え、観光案内や物産販売施設、イベントスペースを併設する事業をはじめ、次のような事業が計画に盛り込まれることになりました。

## 一 中心市街地の整備改善のための事業

- 中部コミュニティセンターおよび周辺環境整備事業（仮称「水口座」整備事業）
- 新水口宿 石橋地区整備事業
- 古城山遊歩道整備事業
- 大岡寺周辺環境整備事業
- 水口城跡周辺環境整備事業
- 公共駐車場整備事業
- 街並み環境整備事業
- 道路環境改善事業 ほか

## 二 商業の活性化のための事業

- 商業者育成
- 商店街組織の強化
- まちづくり学習会（「街道塾」の開催）
- （仮称）「水口座」の管理・運営等
- テナント・ミックス
- 空き店舗活用
- 活性化イベントの開催
- 駐車場運営
- 商店街および観光情報提供
- カードサービスの充実など

## 三 その他の事業

- 地域防災推進事業
- 地域福祉推進事業
- 文化芸術関連事業
- 生涯学習関連事業
- 緑化活動の推進 など

今後、この計画案はまちづくり組織の中で、具体的な事業の検討を行ない、推進していくこととなります。一人でも多くの市民の皆さんのご参加、ご協力をお願いします。

問い合わせ 商工観光課

☎ 65-0707  
FAX 63-4087